

## 府中市の概要

府中市は、東京都のほぼ中心に位置し、東京都庁がある新宿から西方約22kmの距離にあります。市の中心地にはショッピング施設や映画館があるほか、多摩川や浅間山、多数の公園があるなど、自然も豊かなまちです。

府中市は、645年に武蔵国の国府が置かれ、早くから政治、経済、文化の中心地として栄えてきました。鎌倉時代末期は合戦の舞台となり、江戸時代には甲州街道の宿場町として栄え、明治以降は郡役所の所在地としてのにぎわいをみせてきました。1954(昭和29)年4月、府中町、多磨村及び西府村の1町2村が合併し、府中市が発足しました。

市内には、市のシンボルである国指定天然記念物の馬場大門のケヤキ並木と大國魂神社などがあり、東京で有名な祭りのひとつであるくらやみ祭が毎年行われます。また、東京2020オリンピックの直前には卓球オーストリア代表の事前キャンプを受け入れました。



### ● 府中市の市章

府中の「ふ」と「中」を組み合わせ、市民相互のまどかな結びつきを表現しています。中央には、多摩川の清流をかたどり、市の将来の永遠なる発展を象徴しています。

## 府中市

### 人口

260,253 人 (2022年1月1日現在)

### 面積

29.43 km<sup>2</sup>

### 市制施行

1954年4月1日

### 施設間友好協定

府中市立本宿小学校  
府中市立府中第九中学校  
府中市立図書館  
府中市生涯学習センター

## ヘルナルス区の概要



### ● ヘルナルス区の紋章

紋章には、合併前の3村の要素が含まれています。

- ①ブドウ(上):ヘルナルスの経済基盤であるブドウ栽培を象徴しています。
- ②2つの交差した教会の鍵(左下):ドルンバッハを開拓したザルトツブルクの聖ペテロのベネディクト会修道院のシンボルを示しています。
- ③建物(右下):カールス教会も造った建築家(ヨハン・ベルンハント・フィシャー・フォン・エルラッハ)が建てたノイヴァルデック城を示しています。

オーストリアの首都ウィーンには23の区があります。街の中心である旧市街・1区から見ると、17区のヘルナルスは北西に位置しており、そのほとんどが緑の多い住宅地です。東側には主にアパート・マンション、商業地区、区役所があり、西側には小さな住宅地とブドウ畑が広がっています。この地域は、緑豊かなウィーンの森へと続いており、公園も含めると区面積の40%を占めています。

歴史的には、ヘルナルス区は、ウィーン近郊の3つの村＝ヘルナルス、ドルンバッハ、ノイヴァルデックから形成されており、その特徴は、多くの商工業とブドウ栽培にありました。また、19世紀からホイリゲと呼ばれるワイン酒場を中心に演奏されてきたシュランメル音楽発祥の地でもあります。1892年、この3つの村が合併して17区となり、ヘルナルス区が誕生しました。

区の名所は、区役所のあるエルタライン広場のシュランメル四重奏噴水、カルヴァリエンベルク教会、ヘルナルス駅＝アールヌーボー様式の都市計画家として有名なオットー・ワグナーが手がけた建築物、ウィーンの森の一角であるシュヴァルツェンベルク並木道などです。

## ヘルナルス区

### 人口

56,014 人 (2022年1月1日現在)

### 面積

11.35 km<sup>2</sup>

### 区制施行

1892年1月1日

### 施設間友好協定

ハリルシュガッセ小学校  
ゲブラーガッセ・ギムナジウム  
ヘルナルス区図書館  
ヘルナルス区成人学校







昨年8月に友好都市提携を行ったウィーン市ヘルナルス区と、四季折々のレポートを交換することになりました。ロベルト・フレージャー区長からその第一便が届きましたので、ご紹介いたします。

府中市の皆さんこんにちは。昨年の8月に訪問させていただいた際には、大変お世話になりました。心から御礼申し上げます。さて、ヘルナルス区からの第1回目のレポートは、春の祭りをこ

春の伝統的な祭

「四旬節市」

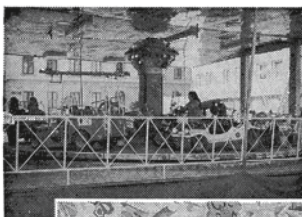
ヨーロッパの国々では、キリスト教の伝統に根づく習慣や風俗が伝えられ、今でも人々の生活と密接にかかわっています。

オーストリアでは、国民の96パーセントがキリスト教徒で、ウィーンでもキリスト教の行事に関連した庶民に親しまれ、楽しみにされている催しが行われています。

「復活祭(キリストの復活を祝う祭)」「もその一つで、彩色した卵やうさぎ型のチョコレートを隠し、子供たちがそれを探し出す」というこの祭りの日は、クリスマスと並ぶ祝日となつていきます。

また、ヘルナルス区では、この復活祭に関連したウィーンでもあまり例をみない伝統的な行事が行われています。

紹介します。



▲市には、移動式遊園地や花を売る屋台が

それは、「四旬節市」といわれる市で300年近くの歴史があります。

これは、18世紀の初めに巡礼山(山腹にキリストの受難を語る彫刻・カルヴァリの並ぶ巡礼路があり、山頂には巡礼教会がある)がつくられ、ヘルナルスはその巡礼地として多くの巡礼者が集まるようになり、次第に市が開かれるようにもなりました。

復活祭までの40日間行われるこの四旬節市には、多くの人々がヘルナルス区を訪れ、区の中心部にあるカルヴァリエンベルグ教会の周辺には、みやげ物や菓子、玩具などを売る屋台や料理店なども現れ、大変にぎやかな祭りとなっています。

こうした伝統ある祭りに最近では子供用の娯楽施設やミニ遊園地までも出され、大人から子供まで幅広い人々の楽しみとして定着しています。

ウィーンからのレポート

一祝祭週間に寄せて一

6月3日から10日まで開催されたウィーン市の祝祭週間に寄せて、友好都市ヘルナルス区のロベルト・フレージャー区長から手紙が届きましたのでご紹介いたします。行事として府中市紹介展が行われました。また府中囃子保存会の方々がヘルナルス区を訪ずれ、囃子の演奏を通じて交流を深めて



▲多勢の人々の見守る中で演奏しました

友好都市・府中市の皆さんお元気でお過ごしのこととお喜び申し上げます。さて、ウィーン市の祝祭週間は、第2次世界大戦後の独立を祝うために始まり、今や伝統行事として定着しています。今年「ウィーン人の出会い、府中市との出会い」をヘルナルス区のテーマに開催することを計画しました。友好都市・府中市を区民が理解する機会と考え、府中市の行事について、府中市にも協力をお願いしていました。

市役所にも、市長さんを始め市民の皆さんのご理解をいただき、府中市のまちや市民の皆さんの様子を四季折々の写真パネルでヘルナルス区民に紹介する「府中市紹介展」や青少年及び市民の作品展、そしてウィーンにお住まいの日本人の方々の協力も得、茶道や華道などの日本の情緒を味わってもらうことができました。

各行事とも好評を博しましたが、中でも囃子使節団の存在は、区民にいち早く知られるようになり、囃子演奏時にもとより、行く先々で区民に囲まれ予定外の演奏も1度や2度ではなかったものと拝察いたします。

また団員のみさんの人柄にもよるのでしょうか、きついスケジュールにもかかわらず、黙々と演奏に励みにこやかな笑顔で区民に接しておられました。

特に、小学校と幼稚園を訪問された時、児童、園児との交流に言葉や世代を越えて、打ち解け、また真しに取り組まれた姿に深く感銘を受けました。

このように、今回の一連の

行事が大成を納めるとともに、友好都市・府中市との相互理解と市民間交流の推進に貢献できたことと確信しております。

あらためて、府中市の皆さんにお礼申し上げますとともに、助役さんを始めとする来訪団の皆さんに感謝いたします。

これからも、両市の息の長い交流を目指してお互いに努力を続けていきたいと思います。

府中市からは、市民の作品127点、青少年の作品71点が皆さんのご協力で、ヘルナルス区に送られました。また、府中囃子使節団は、伊藤林作会長を団長に、全10人の団員で構成されました。



友好都市ウィーン市ヘルナルス区だより

メイポール祭

ドーリ・イリーニ・ガンスターさんからの手紙  
(府中・ヘルナルス区連絡員)

今回は、ヘルナルス区で行われている「メイポール(ドイツ語ではマイバウム祭)」について紹介します。  
問合せは、文化コミュニケーション課市民交流事業推進担当(335・4131)へ。

市民の皆さんが「くらやみ祭」を楽しんでいるところ、ヘルナルス区では、オーストリアの伝統的な春の祭り「メイポール祭」が行われています。「メイポール祭」は、毎年5月1日に、農村部を中心に各地で行われる祭りです。もともとは、生命を産み出す女性の偉大さをたたえるための儀式とされ、その起源は、はるか古代のゲルマン人の時代までさかのぼるといわれています。



▶みんなで力を合わせてメイポールを立てます

都市化が進んだウィーン市内では、メイポール祭が行われることはまれですが、ヘルナルス区は、西に約70キロ離れたマリア・ラーツヒ村と姉妹都市提携を結んでいて、この村の協力で、毎年「メイポール祭」を開催しています。この祭りに欠かせないのは、祭りの名前にもなっているメイポールです。メイポールに使う木は、祭りの前日にマリア・ラーツヒ村で切り倒され、先端の枝だけを残し、樹皮がはがされて運ばれてきます。木の先端に、オーストリア国旗の色である赤・白・赤のテープを巻き付け、そのすぐ下に飾りのついた輪をつけて、最後に地面に掘った穴に1時間ほどかけて立てます。このとき、「マウナー・パクツツ・アウミタナント・ホルツク(みんなでしっかりとつかもう、よいしょ)」と掛け声を掛け合います。

メイポールの木の部分には力と健康の意味が、飾りのついた輪には女性と繁殖力の意味があり、樹冠と呼ばれる木の先端には守り神が住んでいると考えられています。



▶プラスバンドやダンスも披露されます

祭りの当日には、メイポールの周りで民族舞踊やプラスバンドの演奏が行われ、ビールやワイン、ソーセージなどが振る舞われ、区民は1日中楽しめます。民族舞踊の中で一番有名なのは、縄で幹に固定された長い棒から垂らしたテープを手にして、繁栄を願って踊るテューダンスです。また、メイポール祭の晩には、恋人を探したり、交際している男女がお互いを恋人として紹介したりもします。

メイポールは1か月間飾られ、5月31日の夕方に切り倒し、その場で売却されます。そのとき人々は再び集まり、ビールやワインなどを飲んで楽しめます。

2004(平成16)年5月21日号掲載

友好都市ウィーン市ヘルナルス区だより  
ワルツを  
踊ってみませんか?



ウィーンでは、誰でもステップを踏めるほどにワルツは人々に親しまれています。今号ではワルツについて紹介します。

問合せは、市民活動支援課都市交流担当(335・4131)へ。

■舞踏会～社交界デビューの場

オーストリアは、長い音楽の歴史と、陽気な社交ダンスで世界的に有名です。

舞踏会は、格調高く、華やかで、選ばれた観客のためのダンスパーティーとされています。

かつて、舞踏会は上流社会にとって、出会いの重要な場の一つでした。若い女性たちは、舞踏会で、成人、つまり結婚可能な女性として、初めて社交界にお目見えしたのです。



▲華やかな衣装をまとい、ワルツを踊ります

今日では、舞踏会は主に「見せること」を目的に行われています。舞踏会の服装にはドレスコードが定められており、男性は濃紺、または黒のスーツに白のワイシャツ、ネクタイ、革靴。女性は丈が床までの長さのエレガントなドレスです。女性のドレスのデザインや色に関しては、制限がないので自由に選ぶことができます。世界的に有名なウィーンオペラ座の舞踏会では、誰が一番美しく、キラキラと輝く豪華なドレスをまとっているか、女性のドレス競争の場となります。

また、オーストリアでは、若者がダンス学校に通い、舞踏会に参加し、完璧に練習された振り付けを踊り、社交界デビューを果たすことが現在も習慣として残っています。デビューをする若い女性たちは白いドレスに白の長い手袋、若い男性たちは黒のスーツ、あるいはえんぴつ服を着るようになってきました。この

服装が今日まで、「社交界への第一歩」としてのシンボルとなっているのです。

■舞踏会シーズン～踊るウィーン

舞踏会は、主に11月から翌年2月、または3月初めの謝肉祭の時期に行われます。オーストリアでは、この謝肉祭は、6週間に渡る断食期間の前に大々的に祝われる習慣となっています。この断食期間は、キリスト教では、イースターを祝うための準備期間とみなされています。この時期、ウィーン市内で舞踏会の行われない日はないと言っても過言ではなく、ウィーン市庁舎、王宮、ウィーン国立オペラ座、ウィーンコンツェルトハウスと、ウィーン全体が舞踏会

の華やかな開催地となります。

■全てがワルツ!

モダンな社交ダンスの中で最も有名で最古のものがウィンナーワルツです。とてもテンポの速い踊りですが、オーストリア国内では、誰もが踊ることができるステップです。また、ウィンナーワルツの名曲「美しく青きドナウ」はオーストリアの第二の国歌と言われ、毎年、年明けはこの曲で始まります。このようにワルツは、ウィーンの人々の生活に溶け込んでいるのです。

皆さんもウィンナーワルツのリズムに乗り、オーストリアの豪華な舞踏会の雰囲気を感じてみてはいかがでしょうか。

ウィンナーワルツ体験会

友好都市ウィーン市ヘルナルス区からダンサーを招き、ワルツの体験会を行います。

歴史あるウィンナーワルツのリズムに乗り、舞踏会の雰囲気を感じてみませんか。

問合せは、市民活動支援課都市交流担当(335・4131)へ。

▽日時 10月20日(月)午後2時～3時・3時半～4時半

▽会場 生涯学習

▽対象 市民

▽定員 各回20人

▽費用 無料

▽内容 講師による模範演技、ステップの練習・実演

▽申込み 9月30日(火)まで(必着)に、往復はがきに参加希望者(2人まで)の住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、希望時間、返信用宛名を記入して、「ウィンナーワルツ体験」係(〒183-8703市民協働推進本部市民活動支援課)へ。

2014(平成26)年9月11日号掲載

## 日本語

## ドイツ語／読み方

はじめまして	Es freut mich, Sie kennenzulernen	エス フロイト ミツヒ、ズィー ケネンツーレルネン
どうぞよろしく	Sehr erfreut	ゼーア エアフロイト
おはようございます	Guten Morgen	グーテン モルゲン
こんにちは	Guten Tag/Hallo/Grüß Gott	グーテン ターク/ハロー/グリュース ゴット
こんばんは	Guten Abend	グーテン アーベント
おやすみなさい	Gute Nacht	グーテ ナハト
また会いましょう/じゃあ、また	Auf Wiedersehen/Bis bald	アウフ ヴィーダーゼーエン/ビス バルト
また明日	Bis morgen	ビス モルゲン
さようなら	Auf Wiedersehen	アウフ ヴィーダーゼーエン
ありがとう	Danke	ダンケ
どうもありがとうございます	Vielen Dank	フィーレン ダンク
お願いします	Bitte	ビットェ
どうぞ	Bitte sehr	ビットェ ゼーア
どういたしまして	Bitte	ビットェ
いただきます	Mahlzeit	マールツァイト
乾杯	Prost	プロースト
おいしいです	Schmeckt gut	シュメクト グート
とてもおいしいです	Schmeckt sehr gut	シュメクト ゼーア グート
ごめんなさい/すみません	Entschuldigung	エントシュルディグング
失礼しました	Entschuldigung	エントシュルディグング
私の名前は〇〇です	Ich heiße 〇〇	イッヒ ハイセ (名前)
オーストリア(ヨーロッパ)から来ました	Ich komme aus Österreich (Europa)	イッヒ コメ アオス エースタライヒ(オイローパ)
日本/日本語	Japan/Japanisch	ヤーパン/ヤパーニッシュ
オーストリア/ドイツ語	Österreich/Deutsch	エースタライヒ/ドイチュ
東京/ウィーン	Tokyo/Wien	トウキョウ/ヴィーン
トイレはどこですか?	Wo ist die Toilette?	ヴォー イスト ディー トアレッテ?
お元気ですか?	Wie geht es Ihnen?	ヴィー ゲート エス イーネン?
元気です/良い	Gut	グート
はい/いいえ	ja / nein	ヤー/ナイン
富士山	(Berg) Fuji	(ベルク)フジ
アルプス	Alpen	アルペン
1	eins	アインス
2	zwei	ツヴァイ
3	drei	ドライ
4	vier	フィーア
5	fünf	フュンフ
6	sechs	ゼクス
7	sieben	ズィーベン
8	acht	アハト
9	neun	ノイン
10	zehn	ツェーン

## お礼

---

ヘルナルス区と府中市の友好交流が始まって30周年を迎えるにあたり、これまでの交流をまとめた記念誌を刊行しました。

これまで友好交流が途絶えることなく継続しているのは、ヘルナルス・府中友好協会、府中国際友好交流会、元派遣生及びホストファミリーの皆様をはじめ、これまで交流に携わっていただいた皆様のおかげです。心から御礼申し上げます。また、記念誌の作成にあたりご協力いただいた皆様にも、改めて感謝申し上げます。

2022年9月

## 府中市・ウィーン市ヘルナルス区 友好協定締結30周年記念誌

発行：府中市

2022(令和4)年9月

〒183-8703 東京都府中市宮西町2丁目24番地

TEL 042-364-4111(代表)

編集：府中市市民協働推進部多様性社会推進課、NPO法人府中国際友好交流会  
ヘルナルス区、ヘルナルス・府中友好協会

製作・印刷：株式会社東京印書館

©府中市 2022 Printed in Japan

本書掲載の記事・写真等の無断複写・複製・転載、及び情報システム等への入力を禁じます。



